

いつもとは違うジャンルを読んでみませんか

## 新書、集めました。

コンパクトで持ち歩きやすい点が魅力の「新書」。  
養老孟司著の『バカの壁』や阿川佐和子著の『聞く力』なども、  
新書から出たベストセラーです。  
普段は読まないジャンルの本も、ぜひ読んでみてください。

### 民 俗のジャンルから

『おにぎりと日本人』 増淵 敏之／著 洋泉社 2017年

みなさんは「おにぎり」と聞いてどんな形を思い浮かべますか？「三角形」と答える人が多いと思いますが、地方によっては球形や太鼓形、俵形が主流のことも。ではなぜ「おにぎり」＝「三角形」のイメージになったのでしょうか。形の変化の歴史、具の開発など、日本のソウルフードおにぎりの秘密に迫ります。

### 語 学のジャンルから

『なぜ、あの人が話すと意見が通るのか』  
木山 泰嗣／著 青春出版社 2015年

交渉が苦手です。いつも言い負かされてしまう人、いますよね。この本では言いくるめてくる人の5つのパターンを理解し対処するコツ、事前準備のための7ステップを紹介しており、読むだけで「都合のいい人」から脱却できる仕組みになっています。会話文の実例も多く掲載されており、ビジネスシーンでも活用可能。これで交渉が怖くなくなります。

## 乗物のジャンルから

『「時刻表」はこうしてつくられる 活版からデジタルへ、時刻表制作秘話』  
時刻表編集部OB／編著 交通新聞社 2013年

世界では列車の到着が10分遅れても29分遅れても「遅延」とはみなさず、定刻通りに発着するのは日本とドイツくらいだそう。そんな正確なダイヤを支えている時刻表。書籍型として初めて発行されたのは明治27年のことでした。時刻表編集部のOBによる時刻表制作の裏話です。

## 歴史のジャンルから

『元号 年号から読み解く日本史』  
所 功／著 久禮 旦雄／著 吉野 健一／著 文藝春秋 2018年

平成から令和に変わった今年、その名付け方にも関心が高まりました。日本の歴史に沿って元号を解説するほか、「平成の改元」を追った舞台裏も掲載。また、「改元をめぐる多様な「噂」」などのコラムも充実しており、読み応えたっぷりです。

## 旅のジャンルから

『ローカルバスの終点へ』宮脇 俊三／著 洋泉社 2010年

近頃ローカルバスに注目が集まり、テレビの企画でもたびたび取り上げられるほど人気ですね。今から30年も前、ローカルバスに心惹かれた著者は、終点を目指す旅に出発しました。北海道から沖縄まで懐かしい景色が広がります。現在では廃線となっている路線もありますが、旅行記として楽しめる一冊です。